



# ボート王国

1997 **9**  
No.338

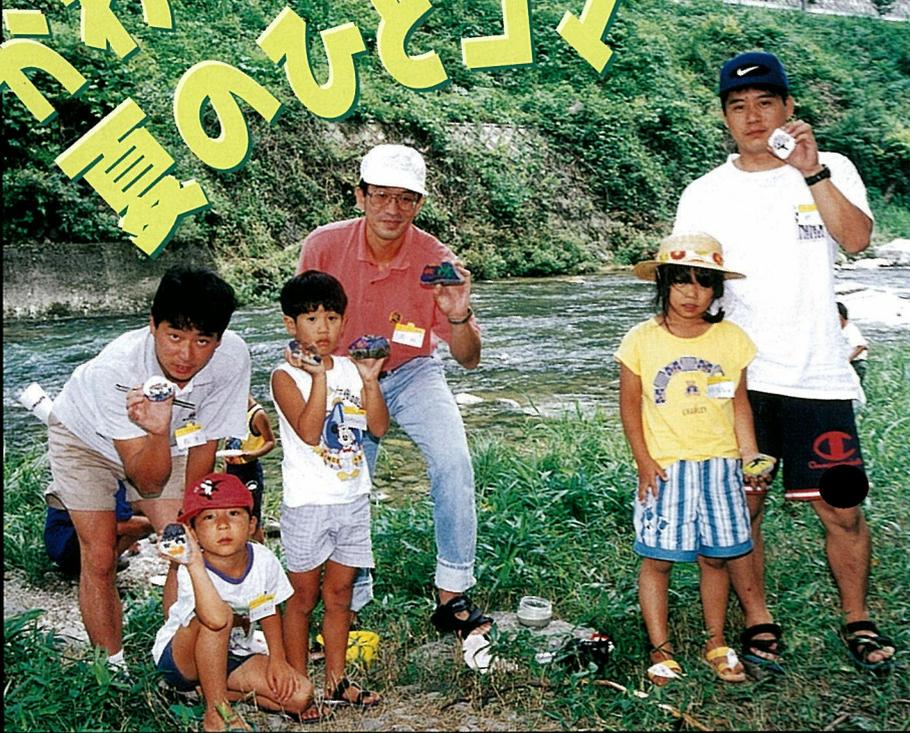
# かわべ

おもな内容

- マリンスポーツフェスティバル…②・③
- 川辺おどり…④・⑤
- 町長への手紙…⑥
- まちの話題…⑧・⑨
- ワークキャンプ…⑩・⑬
- こんな人みつけ…⑭
- お知らせ…⑮～⑰



# かわべの 夏のひとコマ



# 今年も会えました



今年、台風が頻繁に本土を襲い、厚い雲に覆われた日が多く、朝起きて青空を見つけると、何だかうれしくなった夏でした。

そんな中、天気予報とにらめっこしながら夏の一大イベント「マリンスポーツフェスティバル」が行われました。

七月二十七日には第十二回カヌー大会を開催。ちょうどこの日は台風九号が西日本を直撃。時折強い風が吹いたり、大粒の雨にも見舞われましたが、選手はうまくバランスをとりながら、巧みなパドルさばきでゴールを目指しました。

そして、翌週の八月三日は第九回ボート大会を開催。この日はようやく真夏の太陽が朝から居座り、日ざしを味方につけて、参加者もパワーアップ。各種目で好レースが展開されました。

また、会場の周辺にはカラフルな日よけ用テントやパラソルも多く見られるようになりました。水上での同僚や家族を応援したり、バーベキューをしたりして、この大会も川辺の夏の風景になったようです。

## カヌーの部 大会 結果

(敬称略)

### 少年男子の部

▼優勝 江口智英 ▼準優勝 江口悠樹 ▼三位 目黒昌利

### 少年女子の部

▼優勝 古山英里 ▼準優勝 岡田幸恵 ▼三位 井戸希恵

### 青年男子の部

▼優勝 柘植俊幸 ▼準優勝 馬場真 ▼三位 大脇孝一

### 青年女子の部

▼優勝 山田このみ ▼準優勝 塩屋清美 ▼三位 横山志保美

### 壮年男子の部

▼優勝 加藤真人 ▼準優勝 目黒正晴 ▼三位 辻武史

### 壮年女子の部

▼優勝 横山美佐子 ▼準優勝 高木真理子 ▼三位 遠藤恵理子

### ペアカヌーの部

▼優勝 横山厚志、横山美佐子 ▼準優勝 長谷川実、長谷川民子 ▼三位 木下豊晴、木下さゆり

### 団体一般男子の部

▼優勝 目黒チーム(目黒正晴、山田正人、加藤真人、辻武史) ▼準優勝 神青会 ▼三位 イルカ

### 団体一般女子の部

▼優勝 横山チーム(横山美佐子、小栗美代子、高木真理子) ▼準優勝 遠藤日女美チーム ▼三位 石神おとめチーム

### 自治会対抗ペアカヌーの部

▼優勝 比久見(佐伯浩次、佐伯ユキ子、小村秀美、加藤久美子、服部憲保、山田洋子) ▼準優勝 西栃井 ▼三位 川辺下



# 9th Marine Sports Festival

## 元気と 笑顔に



### ボートの部

(敬称略)

#### 「青年男子の部」

▼優勝Ⅱサザンオールスターズ(山田満重、森伸康、中村栄治、山田泰司、鈴木啓造)  
▼準優勝Ⅱ中部地建B ▼三位Ⅱ中部地建A

#### 「青年女子の部」

▼優勝Ⅱスイートピー(小椋美奈子、田中郁美、肥田雅子、佐伯知代、井上いずみ) ▼準優勝Ⅱ中部地建C

#### 「狂年男子の部」

▼優勝Ⅱ神青会A(長谷川実、小栗信義、佐伯学、井上史明、横山和雄) ▼準優勝Ⅱ福島弁天会A ▼三位ⅡマテリアルA

#### 「狂年女子の部」

▼優勝Ⅱ体育委員レディース(桜井まゆみ、渡辺加代子、目黒美枝子、福井恵子、平川富子) ▼準優勝Ⅱひまわり ▼三位Ⅱ川辺カヤバレディース

#### 「ミックスの部」

▼優勝Ⅱありがとう(安井誠、山田浩司、三品信次、山田このみ、安井直子) ▼準優勝Ⅱあつけらかん・すつからかん ▼三位Ⅱ東濃隊

#### 「ファミリーの部」



#### 「二部男子の部」

▼優勝Ⅱ川辺町議会A(横田文夫、大脇久男、平岡久茂、平岩求、井上幹雄) ▼準優勝Ⅱ川辺カヤバロートル会 ▼三位Ⅱオールドキング

#### 「二部女子の部」

▼優勝ⅡK・R・C(A)(古山信隆、大脇隆秀、永田昭尋、鈴木広典、佐合悟) ▼準優勝Ⅱキャミソール ▼三位ⅡK・R・C(B)

#### 「三部女子の部」

▼優勝Ⅱ川辺中学A(山田誠子、塩原由佳子、鈴木聡子、肥田恵理、平井香代子) ▼準優勝Ⅱ川辺中学B ▼三位Ⅱサルビア



# “川辺おどり”



夏の風物詩となりました「川辺おどり」は、今年も数々の人たちの力によって、大勢の人が「かわべの夏」を味わいました。

この日は台風通過の影響で空を見上げながらの一日となりましたが、みんなの切なる願いが届いたかのように、オープニングには晴れ間もぞき、上米田保育園児の元気一杯の鼓笛演奏が来場者に暑さも忘れるくらいの感動を与えてくれました。

その後会場となった庁舎の駐車場ではいろんなイベントが催されました。

子どもたちを感動と喜びの渦に巻き込んだのは「電磁戦



隊メガレンジャーショー」です。額に流れる汗を気にも止めず、真剣なまなざしで正義のヒーローを追っかけていました。

日もどっぷり暮れると、川辺太鼓の披露が続いて、お待ちかねの「大花火大会」が幕を明けました。川岸や二つの橋には人・人・人。冷たい飲み物を手に空を見上げる人、寄り添って仲むつまじいカップル、カメラに大輪の花をおさめる人。スタイルは違いますが埋めつくした見物客すべてに、千二百発の花火が感動を与えてくれました。

そして、夜遅くまでやぐらの回りには、踊りの輪が広がりました。



正義のヒーローにもう夢中!

## 第三回

# 夢・鯉・来い フィッシング

この日に同時開催された「第三回夢・鯉・来いフィッシング」には県内外から百九人が参加。午前七時三十分から一斉に飛騨川に釣り糸が投げ込まれました。

最初のうちは当たりがさっぱりで、参加者も竿を見てはため息ばかり。しかし、残り一時間となった午前十一時を

過ぎると、ダム付近で立て続けにヒット。終了の合図が非常に惜しまれた今回でした。結果は次のとおりです。  
(敬称略)

【大物賞】▽大人の部 松尾幸人(長野県駒ヶ根町) 43.2kg  
▽子どもの部 加藤直也(白川町) 40kg  
【大漁賞】▽大人の部 大島正規(可児市) ▽子どもの部 加藤諒(川辺町石神)

大物賞(子どもの部)  
加藤直也くん



大物賞(大人の部)  
松尾幸人さん



# 21th KAWABE ODORI



楽しかった



第20回

町親子  
写生大会

(町商工会婦人部主催)

入賞者

この日は特設ステージにて、五月に開催された同大会の表彰式も行われました。表彰者は次のとおりです。(敬称略)  
愛、桑畑義孝

〔議長賞〕遠藤将平、小田尚  
宜、山岡美保子

〔教育委員長賞〕加藤基揮、  
小田友裕、小田さとみ

〔教育長賞〕鈴木裕子、水野  
佑香、伊藤真奈美

〔県商工会連合会長賞〕井戸  
友美、金澤里佳、栗本錦子

〔県商工会青年部連合会長賞〕  
神田祐樹、渡辺亮太、金澤  
悦子

〔県商工会婦人部連合会長賞〕  
小川亜紀、江口真実子、平岡  
満音

〔町子ども会育成会連絡協議  
会長賞〕清水正晃、酒向由香  
里、田原末子

〔岐阜新聞社賞〕前田なつき、  
平岡優紀、山田正司

〔大垣共立銀行賞〕平岡幸、  
遠藤洋次、渡辺八郎

〔東濃信用金庫賞〕加知あい  
か、小原隆広、鈴木重夫

〔川辺郵便局賞〕山岡隼人、  
江口実希子、佐伯千恵子

〔商工会長賞〕鈴木賢矢、木  
下純里、栗本啓子、宮路政晴

〔青年部長賞〕桜井健人、堀  
江美記、後藤千里、小川節子

〔婦人部長賞〕若井ゆかり、  
伊藤暁良、桜井重和、清水佐  
智子

桑畑 義孝さん(上川辺)



桑畑 愛さん(北小6年)



宮路乃理子さん(西小5年)



# 町長への手紙



皆さんからいただいた「町長への手紙」は、町ですばやく対応しています。広報掲載や回答が遅れることがありますが、ご了承ください。

また、このほかにも町体育協会の各協会が中心となって野球やソフトボール、バドミントンや卓球大会なども行われています。

剣道についても以前は剣道協会が中心で大会や教室を開催していました。

しかし、人数の減少やほかの競技で活動する人が増え、大会もできなくなりました。

加茂郡内では四町(富加町、七宗町、八百津町、白川町)で剣道大会が行われており、そのうち三町では剣道協会が、一町は町が中心となって行っています。(富加町、八百津町の大会には他町村からの参加も認められているようです。)

したがって、町民剣道大会も剣道協会が中心となり行われるのが一番いため、町からは各地の大会や交流会の様

九歳ということは小学二年か三年生ですね。それで「エイッ、ヤーッ」とやるなんてすごいと思います。剣道大会を開いて欲しいということですが、今、川辺町では、子どもからお年寄りまでの誰もが楽しんでいただけるように、グラウンドゴルフやソフトボール大会をはじめ、ボートやカヌー大会などを町が中心となって行っています。

子を協会に伝えながら、なんとか大会が開催されるようにしていきたいと思います。

《教育委員会》

## 町職員の教育および住民の方への対応について

匿名



「役場に出向いたら、職員のと吐き捨てるような言葉使用や横柄な接客態度に腹立たしささえ感じました。」とのお手紙をいただき、大変申し訳なく思っております。

平素から職員には、役場を訪れた方に対しては親切に、そして誠意をもって

対応するよう指導しているところではありますが、今回職員の言葉使いや説明不足などから来庁された方の心証を害したことに對し、大変恐縮しております。

今後はこのようなことのないよう、なお一層接客態度について厳しい姿勢で指導・監督してまいりますので、何とぞご理解賜りますようお願いいたします。

《総務課》

## 下麻生駅の入口付近にはいつも自転車が多いため、乗降者の迷惑になっています。

駐輪場を設けてもらえませんか。

I・S(71歳)

下麻生駅への駐輪場設置については、地元の方々から再三要望をいただいているところです。同駅の用地は、東海旅客鉄道株式会社(JR東海)の所有地であり、現在協議を



進めています。今後も鉄道利用者の利便を考え、駐輪場設置に向けて鋭意努力していきますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

《総務課》

「町長への手紙」を始めてから一年近くになりみなさまからは貴重なご意見、ご提言を多数いただきました。これからも個人だけでなく町民全てのみならず、快適に住みやすい川辺町となるよう、ちょっとしたヒントをいただけますよう、よろしく申し上げます。

昭和50～52年生まれの人へ

# ポリオワクチンの追加接種をお勧めします

昭和五十年から五十二年に生まれた人は、ポリオ(小児マヒ)の抗体を保有している人の割合がほかの年齢層に比べて低いことが分かりました。ポリオに感染することは極めてまれなことですが、ワクチンの追加接種を受けることをお勧めします。

## ■極めてまれに感染

ほとんどの人はポリオ(小児マヒ)を予防するため、乳幼児期にワクチンの接種を二回受けています。二回の予防接種を受けていれば、必要な免疫を得られると考えられます。

しかし、前述に生まれた人は、ほかの年齢層に比べてポリオ抗体を保有している人の割合が低く、ポリオウイルス常在国への渡航やポリオワクチンの接種を受けた人との接触などで、極めてまれですが、ポリオに感染する可能性があります。そのため、ワクチンの追加接種をお勧めします。

なお、抗体の有無は検査を受けて確認することができます。

## ■接種を受けるには

ポリオワクチンの追加接種は、次のように受けることができます。

### 《接種時期》

①ポリオウイルス常在国へ渡航する時

②自分の子どもがポリオワクチンを接種する時

### 《接種が受けられる医療機関》

岐阜社会保険病院(可児市)

▽実施日 毎週火曜日午後二時から(希望する日の一週間前までの午後三時以降に電話予約してください)

▽問合せ先 同病院小児科

☎二五―三二―三

岐阜県立岐阜病院(岐阜市)

▽実施日 11月 金曜日 ただし、祝日を除く(希望する日の一週間前までに電話予約してください)

▽問合せ先 同病院業務課

☎〇五八―二四六―二二

※この予防接種は任意接種ですので、費用(六千円程度)は自己負担となります。詳しくは町保健センターでお尋ねください。(☎五三―二五―二)

## いざという時の心構え

恐ろしい土砂災害を防止するために、現在さまざまな対策が行われていますが、それだけでは十分に災害を防ぐことはできません。被害を最小限に抑えるためには、ひとり一人が気象情報等に注意して早めに避難することが大切です。

### 雨に注意していますか？



土砂災害の多くは雨が原因で起こります。長雨や大雨で危険だと思ったら、早めに避難しましょう。1時間に20ミリ以上、または降り始めてから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。

### 逃げ方を知っていますか？



土石流は速度が速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。

### 避難場所は決まっていますか？

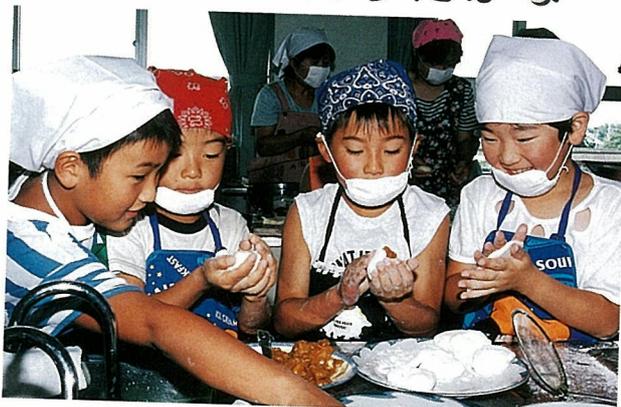


普段から家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。災害が起きる時、家族全員がいっしょにいるとは限りません。そんな時もあらかじめ避難場所を決めておけば安心です。

九月一日は  
防災の日  
備えあれば憂いなし

# まちの話題

## 味はどうだったかな



夏休みの前半、東小学校では町食生活改善推進協議員さんの指導で、親子料理教室が行われました。参加したのは意外にも男の子が多く、大味の料理にお母さんの採点は何点だったかな。

## 今でも現役



下石神の老人クラブ(代表 桜井浩さん)では‘みの’づくりを行いました。みの、最近は見かけなくなりましたが、集まった皆さんには、農作業の時は欠かせない日よけ道具だそうです。

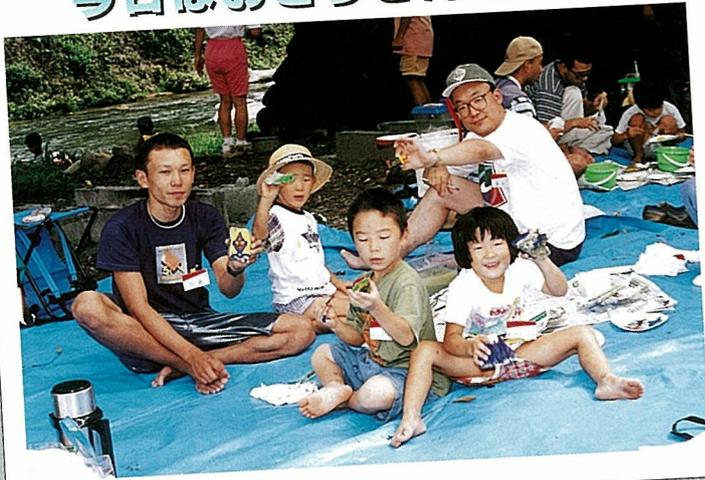
## 「銅」の笑顔



左から山田誠子さん、塩原由佳子さん、天池顧問、鈴木聡子さん、肥田恵里さん、平井香代子さん

福井県で行われた第17回全国中学生ボート大会。台風の影響で強風の中のレースとなりましたが川辺中女子のクルーが「舵付きクォドルブル」で見事3位に輝きました。

## 今日はおとうさんと一緒



お盆最終日。町内の3保育園から23組の園児とお父さんが参加しての「いきいきふれあい体験隊」が開催されました。

目的地の白川町佐見川では小魚を捕まえたり、バーベキューやストーンペインティングなどで、一日中お父さんとずっと一緒に楽しい時間を過ごしました。

## 名人勢揃い

お盆の時期は保育園も友達が少なく、ちょっとさみしいかなと覗いてみると、第一保育園の園舎はもぬけのから。

どこへ出かけたかなと捜してみると、子どもたちはせみ捕りに夢中でした。捕虫あみをうまく使い、虫かごの中はあぶらぜみで一杯。

やっぱり、子どもはせみとりの名人です。



## 寄付

ありがとうございました

遠藤 稔さん

町社会福祉協議会で役立ててくださいと百万円の寄付をいただきました。

伊藤 ていさん

社会福祉事業に役立ててくださいと十五万円の寄付をいただきました。

松葉 辰己さん

「母が生前に保育園職員としてお世話になりましたので」とのことで、町社会福祉協議会と社会福祉事業に役立ててくださいとそれぞれに十万円の寄付をいただきました。

十六銀行さん

福祉事業に役立ててくださいと十万円の寄付をいただきました。

教 育 雑 感

「二十年ぶりの再会」

第一保育園主任保母 武市京子

『先生久しぶり。』『ワー、〇〇君、大きくなったね、本当に立派になったね。』で始まり、しばらくの間、旧園舎の事、同級生や仕事の事などに話が弾みました。「〇〇ちゃんも元気そうだね。最近髪を切ってますすきれいなつたね。』『うん、先生と話したと言った。』（彼女は年子の彼の姉で、二人とも担任させてもらいました。）『〇〇君、お酒飲めるの？』『ぼくはほんの少しだけ。でも姉ちゃんはいけるよ。先生は？』『まあまあかな。今度は一緒に飲まなあかね。先生は一緒によ。』と大笑いでした。

そして彼は、園で作ったもらったアルバムや、文集（親さんの言葉や自分が大きくなったらなりたいたいものなどが書いてある）を時々見たり、また、私が書き記した、園の出席ノートもたまに見るようでした。

『明るくて元気な子だけど落ち着きが無くなって書いてあつたけど、今も落ち着きが無いなあ。』と笑って話す彼の言葉に胸が熱くなり、涙があふれそうでした。夏祭りの夜、二十年ぶりに彼と出会えて交わした会話でしたが、温かいものを感じたひとときでした。

家に帰り、この事を娘に話すと『私は小さい頃、お母さんはよく怒る鬼ババと思ってたわ。だって絶対ダメと許してくれなかったから』と。そう言えば絶対続けないダメとか、やめてダメとか何度心も鬼にした事か！。娘に『その子もお母さんのこと鬼ババと思っていたんやないの？』と言われ、「そうかなー。」と沈んだ表情をしていると、すかさず娘は、私の心を察したのか『でも頑張る心を育ててくれたのはそのお陰かな。今はやりたい事やらせてくれるでいいけど：仕事頑張りゃあ。』とつけ加えて、肩をポンとたたいてくれました。

私は長い間、この保母という仕事の中で、本当に幼い子一人一人との出会いを大切に、じっくり心を開き、理解して付き合えてきただろうか。また、かけがえない幼い時間を大切にしてあげられたらどうか、と反省をさせられるとともに、この仕事の責任の重さを改めて感じました。

でもとてもさわやかな気持ちになれたこの日の一時の事を忘れず、新たな気持ちで、全ての子どもたちと心の触れ合いのできる保育を目指し、そして、今何をしてあげるのが一番大切かを考え、卒園した子が『久しぶり』と声を掛けてくれるよう、これからも精一杯頑張っていきたいと思いません。

講堂さよならフェスティバル

長い間、西小学校のシンボルとして親しまれてきた講堂が、今年の秋にその姿を消すことになりました。そこで西小学校PTAが主催となり「ありがとう、さよなら講堂」の思いを込めて『講堂さよならフェスティバル』を開催します。

ご家族、ご近所お誘い合わせのうえご来場ください。

【期 日】

平成九年十月四日(土)  
午後一時～午後四時三十分  
(雨天決行)

【場 所】

西小学校グラウンド

および講堂

【内 容】

- 影絵劇の上映(十三時～)
- ステージ演奏(十五時～)
- ▽ 卒業生(中一生徒)の合唱
- ▽ 大正琴、マリンバ・ピアノの演奏

- 屋台のコナラー
- 不用品バザー
- ビンゴゲーム

# 元気です



右から肥田まゆみちゃん(9歳11ヶ月)  
なおいきくん(4歳3ヶ月)=比久見  
ゆかりちゃん(6歳10ヶ月)  
(謙治さん・雅子さん 長女・長男・次女)

## 川辺の自然 ⑰

### クズ

花が赤紫色で美しいので秋の七草の一つに数えられています。繁殖力が旺盛なつる植物です。植林したスギやヒノキを覆い、生育をさまたげるので林業関係者からはくず扱いられています。

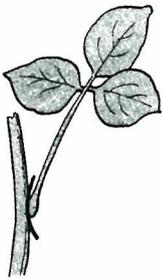


クズの花

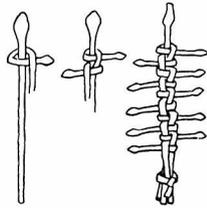
アメリカへ渡ったクズは牛

大豆によく似ています。クズの根からはでんぷんがとれます。くず粉といつてくず湯・くずもちはこのでんぷんで作

の餌、土砂崩れの防止に役立つと植えられたのですが増えすぎて困っているといまです。クズは豆の仲間です。花や葉は畑で栽培する



葉柄



ムカデ

ります。また、つるや葉柄を使ってカメ・ムカデ・かんむりなどを作って遊ぶことができます。

秋の七草は美しさに着目して選ばれているようですが、何か実用的な意味があつて選ばれたという説もあります。「ハスキーなお福」という覚

「萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花 また藤袴 朝顔の花」(朝顔はキキョウ・撫子はカワラナデシコ)

秋の七草は、万葉集の山上億長の「秋の野に咲きたる花を指折りかきかぞふれば七種の花」

え方もあります。ハはハギ、スはススキ、キはキキョウ、なはナデシコ、オはオミナエシ、ふはフシバカマ、くはクズです。フシバカマは以前は普通に見られましたが、今は生息地の環境破壊などでほとんど姿を消し、絶滅危惧種になっています。

むづかしき 禅門出れば 葛の花

川辺・自然とふれあう会

伊佐治 要衛

- 「材料 5人分」
- じゃがいも 100g
  - たまねぎ 500g
  - にんじん 300g
  - むぎ枝豆 40g
  - しょうゆ 大さじ2弱
  - 砂糖 大さじ1強
  - 洋風だし 少々
  - 清酒 大さじ1/2
  - サラダ油 大さじ1
- ① ベーコンは2センチに

- ② 枝豆は茹でておく。
- ③ 鍋にサラダ油を熱し、ベーコンを炒める。
- ④ 材料がやわらかく煮えたら、枝豆を散らす。
- ※ じゃがいもは、くだもの並みにビタミンCを多く含む食品です。毎日の食事にもっと多く取り入れたい食品の一つです。

## おいしい給食 だるいすき

柴田 栄養士



# 私たちの 貴重な二日間

一年のうちで一番多くの休みがある『夏休み』。

部活動でひたむきに白球を追いかけて、仲の良い友人と遊びに行ったりする時間。家族で海や山へ、また、おじいちゃん、おばあちゃん家に出かけたりする時間。

夏休みは子どもたちにとって、楽しみがぎゅっと詰まった四十日であり、多くの事にチャレンジができる時間でもあります。

その夏休みも終盤に押し迫ったころ、宿題に追われる生徒も多い中、川辺中学校の生徒は「さわやかナーシング川辺」にワークキャンプに出かけました。

ワークキャンプとは実際に老人福祉施設に足を運び、寮母さんとともにお年寄りの介護や介助を体験することによ

り、ボランティア精神を学ぶものです。

このワークキャンプ、今年で四回目を数え、希望者は年々増えるばかり。しかし、受入れ側にも限界があるため、本年度は抽選のうえ、一年生二人、二年生五人、三年生十七人の合計二十人の女子生徒が参加をしました。

ワークキャンプは八月十九日～二十一日までの三日間にわたって行われ、参加した生徒は各家庭から自転車に乗って九時に集合。二班に分かれ、夕方の六時近くまでいろいろな事を体験します。日常生活や家庭では体験できないことを数多くです。

全部は伝えられないと思いますが、ワークキャンプでの生徒のがんばりを今回は紹介したいと思います。

## 一日目

(八月十九日 火)

午前十時に集合後、開会式。三日間の日程を説明され、さわやかナーシング川辺の杉山生活指導員の厳しくも適切で細やかな指導が始まりました。二度目のワークキャンプという生徒もいますが、やはり緊張感が漂っています。友達同士の会話もいささか少なめ。午前中の最初の講義は、今



の時代において総合的な老人福祉施設や老人の介護がいかに必要とされているのかをビデオを通して学びました。

次に介護の基礎講座として車椅子の扱い方を習います。生徒同士で押し方や、押されたりするのはちよつと恥ずかしいらしい。

く、これはみんな消極的。しかし、間口の狭いところや坂道などでの注意事項を説明されると急に真剣なまなざしになりました。



午後は園内ショップでの介助です。園内ショップとは外に買い物に出かけられない入居者のために、月に二回町内のお店が食料品と衣料の出張販売を行うもので、みんな楽

## ～川辺中ワークキャンプ～



しみにしているものです。

午前中の様子を見ていた私は大丈夫かなとの不安が脳裏をよぎりましたが、各部屋から車椅子を押したり、手を引

いて、お年寄りを移動介助する姿を見た途端、そんなことはかき消されました。

どの生徒もお年寄りに顔を近づけ、目や口の動きを見ながら、一つ一つ頼まれたものを買物カゴに入れていきました。

午後五時、夕食会場への移動を介助し、一日目が終了。ヘルメットをかぶり家路に着きました。明日はどんな彼女たちに会えるか楽しみです。

## 二日目

(八月二十日 水)

二日目は九時に集合。杉山生活指導員からこの施設で働く人たちの仕事内容や勤務体制などを聞きまし

た。ここでは四十五人の方が実にさまざまなお仕事をされており、安心して快適に生活できるよう二十四時間体制でお年寄りを見守っています。そのため、昼夜通して



の勤務も交代で行われており、思わぬアクシデントやハプニングなどで睡眠がとれな

った事もあるそうです。この実体験からの話は仕事の大変さと同時にしっかりとした意思をもって仕事をしなければならぬということを生徒に教えてくれたようです。

その後、分担して、部屋のシート交換を行い、午前十一時になると手分けして車椅子を押ししたり、目の不自由な方の手をとって昼食会場への移動を手助けしました。二日目のせい、生徒も明るい表情でいるんな事を話しかけてい

ます。「調子はどうですか。」「お腹は空きましたか。」など、すべてに返事は帰ってきませ

んが、心に少しでも届くように穏やかに接します。食事の時も食べる早さを見ながらス

プーンで口もとに食物を運びます。食後にはうがいや歯磨きの補助もしました。

一時間の昼食および休憩後、午後一時半からは各部屋の床を掃いたり、窓のさんや手すりの拭き掃

除、車椅子の空気入れや手入れを行いました。この指示は三年生が手際よく出していました。

その後は昨日と同じようにおやつを食べるときの介助や夕食会場への移動を手助けし、午後五時三十分に解散。

今日は彼女たちのキラリと輝いた姿をいくつも見る事ができました。明日はもっと素敵なみんなに会えそうです。

## 三日目

(八月二十一日 木)

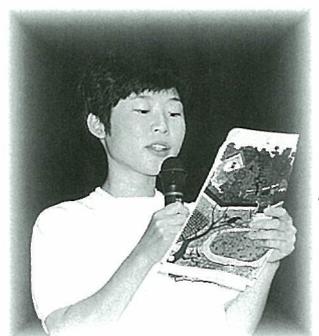
最終日の三日目。生徒同士の交流の練習と準備を行いました。

午前十一時までは午後からの交流会の練習と準備を行いました。

午後の間にみんなで時間を

見つけては、この日のための人形劇や紙芝居の道具すべてを作り直しました。また楽器演奏

や歌の練習もしました。少しでも喜んでもらえるように、それだけを願っています。



昼食時間には同じように各部屋からの移動と食事の介助をしました。

そして午後一時三十分、お年寄りもみんなホールに集合しました。交流会本番です。

幕が開きました。最初の出し物は人形劇「きつねのおつかい」です。十分近くの大作

でお年寄りに喜んでいただけるとか反応が気になります。拍手の渦です。彼女らに笑みが

こぼれます。そして、紙芝居や楽器演奏など出し物は続きます。合間には小野寺顧問の

巧みな話で笑いを誘います。最後は「ふるさと」をみんな

で合唱し幕を閉じました。三日間の日程が終了しました。この貴重な時間で彼女たちは何を感じ、何を学んだのかはいつの日かいろいろな形で私たちに教えてくれることでしょう。

◎加治佐 優美さん (一年生)



一度やってみよう今回初めて参加しました。何を話したらいいのか大変でしたが、来年も参加したいです。

◎佐伯 里美さん (二年生)



昨年参加した友人に誘われ、今年初めて参加しました。思ったより大変だったけど、とても楽しかったです。

◎杉山 怜子さん (三年生)

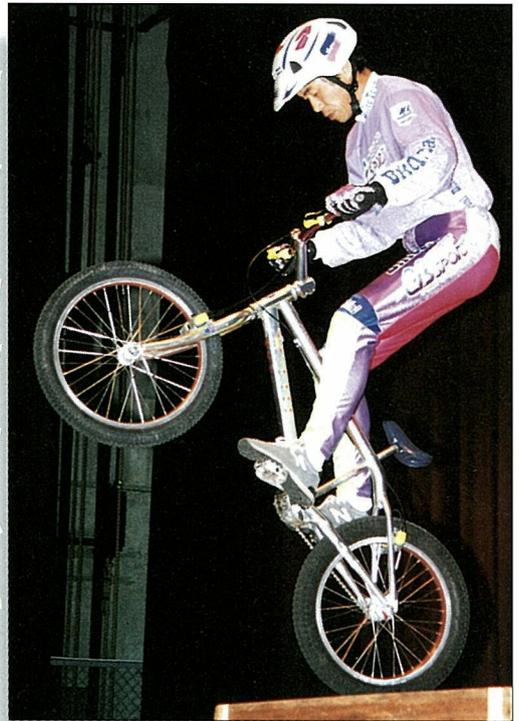


昨年参加して、お年寄りと話してみるととても楽しかったし、自分がやさしい気持ちになれたから、今年も参加しました。

# 「どんな人みつけ」

この町にはとってもすごい才能を持った人、まれにみる技術、ユニークな趣味をもった方がいます。

## 果てしなき挑戦



七月二十六日に中央公民館で開催された、マリンスポーツフェスティバル開会式のと きです。観客席の中央に小さな自転車(実はこれがBTRと呼ばれる競技用自転車)にのった人が現れ、観衆がどよめいていると、1メートルほどの高さのステージに飛び上がりました。すると自転車を自分の手足のように自在に操り、静止をしたり、ジャックナイフターン(後輪を浮かせ、方向を変換する技)、前輪をあげたままの小刻みなジャンプ技などを次々に決めていき

ます。そして、最後は15メートルもあろうかという台の上でハイジャンプ。観衆は拍手も忘れ、その妙技に見入っていました。この素晴らしい自転車技術を披露してくれたのが、西栃井の岡田憲男さん(47歳)です。岡田さんは26歳の時トライアルを始めました。トライアルとはオートバイで谷や岩壁などの起伏の激しい山中を、体のバランスをとりながら、微妙なアクセル操作で足を着かないで登り下りする競技です。

始めた当初は「運動して汗をかければいい」くらいの気持ちでしたが、友人の勧めで競技会に参加したことがきっかけとなり、岡田さんの果てしなき挑戦が幕を開けました。五、六年後には250ccのオートバイで、プロライダーに混じり全国各地のレースに参戦しました。表彰台にも何度も上がる事ができました。しかし仕事、家庭をもちながらではやはり限界がありました。それに追い打ちをかけるかのように、じんたい剥離骨折の大けがに見舞われ、練習量が減り、表彰台は日に日に遠のいていきました。岡田さんの気持ちに変化が起き、「汗をかいたための運動」としてのトライアルになりかけてしまいました。そんな日々が数年過ぎたある日、専門誌で排気量の小さなトライアルが始まったという記事を見つけました。「これに出てみよう、いや必ず出場してやる。」との熱い思いが再びこみ上げ、一度はあきらめかけた挑戦に、今度は50ccのオートバイで再チャレンジしました。



自分で高い目標を立て、孤独で厳しい練習を繰り返しました。同時にオートバイも自分の身長、体重などに合わせ、サスペンション、ステップ位置、エンジンの特性などを細かく変更しました。そして平成四年には全国で開催された50cc大会の六戦中四戦に出場。すべて一位で走り抜き、この年のエリートクラス優勝に見事輝きました。岡田さん、新しい技をマスターするため、暇を見つけては、自転車を使ったバランスやジャンプのタイミングなどの練習をしています。町内の至る所が格好の練習場のようにです。若いころと同じように、自分を奮い立たせ、岡田さんの果てしなき挑戦はまだ続きます。

# 無料法律相談会

司法書士・行政書士合同、公証人協賛による  
無料法律相談会を下記のとおり開催します。  
内容にかかわらずお気軽にお出かけください。  
日時：10月4日(土) 午前9時～午後3時  
(公証人への相談は正午まで)  
場所：美濃加茂市中央公民館(市役所東隣)  
2階会議室  
問合せ先：岐阜県司法書士会中濃支部長  
井戸長四郎 ☎ 53-2701



しまぎささとしくん(六歳)  
第一保育園  
「のこぎりくわがた」

## 募集

### 岐阜県看護力 再開発講習会

県看護協会では県内医療機関などの看護職員の不足解消および在宅医療推進のため、県看護力再開発講習会を次のとおり開催します。

〔期日〕 九月二十九日(月) 十月三日(金)

〔場所〕 県立多治見病院

〔対象者〕 保健婦(土)、助産婦、看護婦(土)、准看護婦(土)の免許を持ちながら就職をしていない看護職およびもう一度勉強したい方

〔問合せ先〕 (社)岐阜県看護協

## 民事

### 新しい簡易裁判所の 民事手続き

— 小額訴訟を中心として —

平成八年六月に改正された民事訴訟法は、民事裁判を国民に利用しやすく、分かりやすいものにするを目的としています。

簡易裁判所の手続には、三十万円以下の金銭の支払いを求める訴えについて、一回の期日で審査を終了し、直ちに判決を言い渡す小額訴訟の手続が新たに設けられました。

新しい民事訴訟法は平成十年一月一日から施行される予定です。簡易裁判所も新しい民事手続の説明やリーフレットの配布、電話やファクシミリによる民事手続案内サービスを充実したりするなど、国民に最も身近な裁判所を目指した態勢作りを行っていきたくて考えています。  
※詳しくは御嵩簡易裁判所 ☎ 六七-三二一-一までお問合せください。

会岐阜県ナースセンター ☎ 五八-二七七一-〇一〇

## 講座

### 「花の都ぎふ」講座

県では「花の都ぎふ」運動を県民総参加で展開していくことを目的に、「花の都ぎふ」講座を次のとおり開催します。

〔日時〕 十月二十三日(木) 午後一時三十分～三時三十分  
〔場所〕 花フェスタ記念公園 雅ホール

〔募集人員〕 二百人

〔参加費〕 無料

〔講座内容〕 ・花づくりについての講演・花飾りの講演と寄せ植えの実演

〔申込方法〕 往復はがきに「花の都ぎふ講座参加希望」と明記のうえ、住所、氏名、電話番号を記入し郵送で。

〔申込期限〕 十月九日必着

〔申込先および問合せ先〕

可茂県事務所総務課 ☎ 二五-三二-二(内線二〇三)

九月は

### 「障害者雇用促進月間」

です!

美濃加茂公共職業安定所

# 「ヤングミュージックフェスタ'97」

日時：9月21日(日) 午前10時～午後8時(特別ゲスト公演は午後7時から)  
場所：花フェスタ記念公園プリンセスホール 雅

内容：○アマチュアバンド(23組)公演  
○特別ゲスト公演「KORENANOS」  
(是方博邦、難波弘之、則竹裕之、須藤満)

○音楽関連品のチャリティーオークションおよびフリーマーケット開催など  
問合せ先：実行委員会事務局(可児市教育委員会社会教育課内) ☎ 62-1111  
～第3回岐阜県民文化祭ヤングミュージックフェスタ実行委員会～

# 休日の水道修理店(10月分)

4日(土)	(有)飛水プロパン	☎ 53-2144
5日(日)	(有)三品住宅設備	☎ 53-2277
10日(金)	(株)中嶋設備	☎ 53-2607
11日(土)	(株)和泉管工	☎ 53-5102
12日(日)	(株)長谷川商店	☎ 53-5025
18日(土)	(有)マルミヤ水道	☎ 53-2263
19日(日)	(株)渡辺工務店	☎ 53-2123

25日(土)	加茂水道工業(株)	☎ 53-4584
26日(日)	栄伸工業	☎ 53-2706

※都合により当番店が変わる場合があります。  
 ※当番店に電話が通じないときは役場(☎53-2511)までご連絡ください。  
 ※修理対象は、町の上水道管と直結された給水装置のみです。

## 道路

### 全国道路標識週間

十月一日から七日までは「全国道路標識週間」です。県ではこの期間、道路標識を一層利用しやすいものにするため、点検や見直しを行います。

ふだん車を運転していて、標識についてお気づきの点やアイデアがありましたら、お気軽に次のところまでお知らせください。

※岐阜県警察本部標識BOX  
 係または岐阜県庁標識BOX  
 係(☎500岐阜市藪田南二―一一)

## 介護料

### 自動車事故被害者

#### 家庭援護制度

不幸にして自動車事故により頭部または脊髄に損傷を受け、常時介護を必要とする重度の後遺障害を負われた方を支えておられるご家族に対し「介護料」が支給されます。

これには受給資格者本人または生計を維持するご家族の

所得が、一定金額以下であることなど一定の条件にあてはまる必要があります。

「支給額」▼入院介護の場合  
 合||日額四千円▼自宅介護の場合  
 合||日額二千円

「支給期間」申請のあった日から介護料の支給条件に該当しなくなった日まで

「問合せ先」自動車事故対策センター岐阜支所 ☎〇五八―二六三―五一一八

## 相談会

### 難病医療福祉相談会

難病でお悩みの方、難病ではないかと心配しておられる方、看病しておられるご家族の方、難病についての相談会を次のとおり開催します。

「日時」九月二十一日(日)午後一時〜午後四時

「会場」益田総合庁舎五階

「相談内容」肝臓病、膠原病と皮膚病、潰瘍性大腸炎・クローン病など

「費用」無料

※プライバシーはお守りします。詳しくは岐阜県難病団体連絡協議会(☎〇五八―二五二―三五六七)まで

## コンテスト

### 美濃白川

#### 絵ハガキフォトコンテスト

「撮影テーマ」白川の四季

「応募資格」自由

「応募締切」平成十年二月末

「賞」特選五点(賞状と賞金3万円)ほか

「問合せ先」白川町役場企画課内白川町観光協会事務局 ☎〇五七四七―二―二二二

## イベント

### WEC秋まつり

岐阜県のイベント・コンベンションの中核施設である世界イベント村ぎふでは次のように「WEC秋まつり」を開催します。

「開催期間」九月二十日(土)〜二十六日(金)

「会場」世界イベント村ぎふ

「内容」引田天功マジックレビュー、ダークダックスのコンサート、石ノ森章太郎マンガ文化トークなど

「問合せ先」世界イベント村岐阜運営協議会事務局 ☎〇五八―二九六一―〇八八〇

# 統計調査にご協力を!!

### 〈家計調査〉

県では、毎月家計調査を実施しています。この調査は、県内の家庭の収入や支出に関する統計を作成し、家計収支の面から県民生活の実態を明らかにするために実施しています。

調査員が伺いましたら、調査にご協力願います。

### 〈就業構造基本調査〉

平成9年10月1日

この調査は、わが国の就業・不就業の実態を明らかにし、雇用対策など社会・経済政策の基礎資料を得ることを目的として実施するものです。

選ばれた世帯の15歳以上の皆様には、ぜひご協力くださるようお願いいたします。



### 紹介

#### エアロビクスを

#### はじめませんか

毎週火曜日、午後七時四十分から海洋センターの2階で健康体操を行っています。誰にでもすぐ入り込めるよ

う、やさしくなじみやすいエアロビクス形式です。教室の雰囲気も和やかでどなたでも気軽に参加していただけます。適度な運動は体にも心にも良いものです。汗をかいたあとの爽快感は最高です。ぜひ仲間になってみませんか。



※興味のある方は火曜日に川辺海洋センターに直接見に来てください。



九月一日から三十日は、がん制圧月間です。がんによる死亡は、昭和五十六年に脳卒中を抜いて、死亡原因の第一位となりました。以来ずっと増加が続けています。

がんの部位別死亡状況をみると、男性では肺がん、

肝臓がん、大腸がんが増加し、胃がんは減少。女性では大腸がんが肺がんが増加しているのに対し、胃がんや子宮がんは減少傾向が続いています。増加の著しい肺がんは、喫煙が大きな原因と見られています。大腸がんは動物性脂肪の

## 生活見直し、気軽に検診 幸せ家族のがん予防

摂取量増加や運動不足、さらに食物繊維を食べなくなったことなども原因とされています。このようながんを予防するには、第一に生活習慣を改善することが大切です。そのため次の十二か条を積極的に実行すれば、がんの約六〇%

- ① いろいろ豊かな食卓
- ② 毎日変化のある食生活
- ③ おいしいものは適量に
- ④ お酒は健康的に楽しく
- ⑤ たばこは少なく

- ⑥ 緑黄色野菜をたっぷり
- ⑦ 塩辛いものは少なめ、熱いものはさましてから
- ⑧ 焦げた部分は避ける
- ⑨ かびの生えたものに注意
- ⑩ 日光に当たり過ぎない
- ⑪ いい汗を流そう
- ⑫ 体を清潔に保つ

(禁煙で三〇%、食生活の工夫で三〇%)が防げるだろうと言われています。

《がん予防の十二か条》

▽九月・十月に子宮がん  
▽十一月に乳がん・胃がん

生活改善と検診の二本立てで、がん予防や早期発見に役立てましょう。

(長瀬)

川辺町郷土史研究クラブ(代表井戸喜男さん)は設立二十周年を記念して、「研究クラブ二十年の歩み」の記録誌と大谷地内に下記の案内板を設置しました。



### おめでた おくやみ

※住民票を基準に掲載「掲載を希望される方は、届出戸籍届出・証明書請求等の際に住民課窓口に出してください。」

### 7月中の届出

出生(上から住所・出生児・父親・性別の順)
石神 熊澤 隼杜 辰巳 男
西柳井 山田 亜美 隆徳 女
西柳井 山田 大樹 昭 男
下川辺 石橋 俊果 秀人 女
比久見 松岡 睦実 靖哲 女
比久見 山内 樹 和明 男
比久見 岩田 史真 勝久 男
下麻生 山口 果穂 貴之 女
結婚
上川辺 素田 晃浩
御嵩町 細田 和花

上川辺 藤井 晃 酒向里津子
中川辺 小栗 賢治 加藤 久恵
中川辺 関市 中川辺 紅谷 仁美 今村 優仁
比久見 入合 真弓 岸端 聡宜
下吉田 土谷かおる 筑摩 敏夫
世帯主の順
上川辺 古田 武一 81歳 茂男
上川辺 伊藤 優 86歳 本人
下川辺 日下部ふみ 87歳 昌永
比久見 瀬瀬 博子 42歳 茂樹
下吉田 佐伯はづる 72歳 信幸
下吉田 山口 強司 64歳 本人



**10月** みんなの  
**カレンダー**

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

[10月分 都合により時間が変更になることもあります]

- ◆**心配ごと相談**  
10月1日(水)・15日(水) 9:00～正午 ⇨ やすらぎの家
- ◆**行政相談**  
10月1日(水) 9:00～正午 ⇨ 役場相談室
- ◆**全国中学校新人漕艇選手権**  
10月4日(土)～5日(日) ⇨ 川辺漕艇場
- ◆**西小講堂さよならフェスティバル**  
10月4日(土) 13:00～ ⇨ 西小学校
- ◆**運動会**  
10月5日(日) 8:30～ ⇨ 北小学校  
8:30～ ⇨ 東小学校  
10月10日(金) 9:00～ ⇨ 各保育園
- ◆**町民運動会**  
10月19日(日) 8:30～ ⇨ 川辺中学校  
(予備日 10月26日(日))
- ◆**町小学校陸上記録会**  
10月22日(水) 13:00～ ⇨ 東小学校
- ◆**就学児健康診断**  
10月29日(水) 13:30～ ⇨ 北小学校  
10月30日(木) 13:30～ ⇨ 東小学校

**秋の全国交通安全運動**  
9月21日(日)～30日(火)

ちょっとだけ  
甘えが招く 迷惑駐車

**川辺町の人口**  
8月1日現在 ( )内は前月比

人口	11,368人	(+4)
男	5,600人	(-3)
女	5,768人	(+7)
世帯数	3,328世帯	(-6)

◆わたしたちの作品◆

日めくりはそのままにして時刻む姉亡き部屋に秒針の音  
執着を一つまたひとつを手放して薄れゆく夕への茜空見る  
ラジオより少年の事件やるせなく聴きつつ苺の仮植床なす  
落ちこみし奈落の底にあがきしもいつしか闇に慣れる目を持つ  
露のせて揺れる大葉を押しわけてロマンを語りつハスの花咲く  
啄木のかなしみの短歌生きつづく函館の街をひと目巡りぬ  
マニキュアをしたこともなきこの指も紫蘇に染む朱若やぎて見る  
「山を」家」を奪い来たりし暴れ水漸く今朝のダム湖に鎮もる  
托鉢の外人僧に掌を合わせ雨しづく朝に暫し見送る  
螢火はいづこより来しやひとときのロマンを残しやがて消えたり  
梅雨しきり止みてはまたもはげしきに小草は伸びて早やも穂がつく  
炎天に麦叩きます亡母の影素枯れし麦田の中に頭ち来る  
いそいそとままとセット運び来て誘う幼なのまた客となる

松岡 久美  
横山 寿子  
岩井三千代  
遠藤 豊  
渡辺 節夫  
長瀬 宗子  
赤坂富美子  
山田 志ま  
紅谷 茂  
肥田 節子  
栗山 米子  
遠藤 正枝  
垣下 博子

目先愛へ日々を過ごしぬ茄子料理  
紫蘇の香のただなかにして長電話  
笹飾り児の願ひごと太文字に  
夫婦して老夫洗ふ梅雨暗闇  
干拓のゲート閉じられ夏の雲  
油蟬大樹ゆつくり登りけり  
痴呆にも似て紫陽花に黙しをり  
柿のこま音して落つる夜のしじま  
山門をぬけし緑の風を受く  
息災はとりたて言わず夕端居  
黒揚羽舞ひこんで来し坊の昼  
施餓鬼寺見え隠れして男衆  
猪威し音の透れる峽の村  
長梅雨や歯科医に今日の靴を脱ぐ  
御座船の片肌脱ぎし舸子頭

佐伯 美千代  
名倉 晃子  
渡辺 紀子  
渡辺 岸枝  
村山 智一  
肥田 良二  
岡本 行雄  
交告 年夫  
横田 穰  
若井 国光  
木沢 信生  
山田 文子  
馬場 周一  
横田 好明  
矢田 鹿苑子

植 田 農道銀座は静かなり  
難かしい 句作白紙で夜を更かす  
ゆるゆる トロッコ列車で景嘗でる  
植 田 夏雲水に蔭落とす  
幾 露 玉を硯に受けてする  
幾 星 霜 杖にすがって桜咲く  
露 萩のしとねに月宿る  
墓 参 手向けの水が碑を伝う  
墓 参 水子の年を指に折る  
植 田 浮き苗直して水見舞う  
初々しい 澄んだ瞳が愛らしい  
河 鹿 鳴き声耳に夢路漕ぐ  
衣 ずれ 茶席静かに襖開く  
墓 参 香煙立ち込め碑を包む  
ゆるゆる フルムーン湯宿で憩う

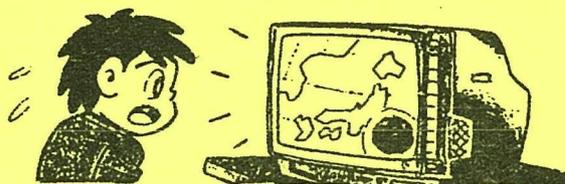
黒岩 二笑  
井戸 麻妓  
岡部 淡水  
井戸 諷子  
山口 京香  
山口 欽継  
丹羽 美晴  
西村 風外  
杉山 香美  
村瀬 深代  
丹羽 美鈴  
岩井 美世  
加藤 章風  
馬場 路石  
馬場 清流

◆短歌◆

◆俳句◆

◆狂俳◆

# 気象情報に 注意しよう



台風や豪雨などはその襲来時期や規模、被害の程度などの予想が可能です。そのため、事前の対策次第で被害を最小限にすることができます。台風や大雨が近づいたら、気象情報には十分に注意し、適切な対応をとるようにしましょう。

## こんな土地では早めの避難準備を

### ●造成地

豪雨に見舞われると地盤がゆるみ崩れる危険が。水抜き穴から濁り水が出始めたら要注意。

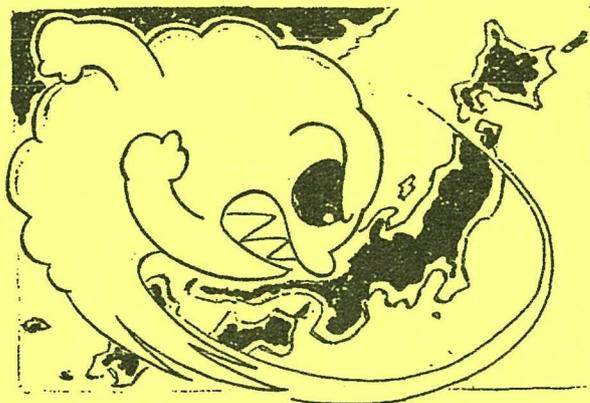


### ●山岳地帯

山崩れは豪雨ばかりでなく、地震によっても発生するので注意が必要。土石流にも用心しなければならない。

### ●扇状地

豪雨によって土石流が扇状地を直撃する恐れも。避難の準備は早めに。

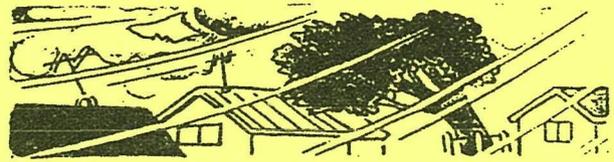


# 非常持出品を 準備しておこう



避難の際にあわてないように、日頃から貴重品など非常持出品の準備をしておきましょう。

# 風水害に 備えよう



台風や豪雨の威力は計り知れない反面、事前の対策次第で被害を最小限に抑えることが可能です。いざというときに備え家庭はもちろん、まちぐるみで日頃から対策をとるようにしましょう。被災後の復旧にも地域の協力体制は欠かせません。

## わが家の台風・豪雨対策

### ●屋内では

- ・停電に備えて懐中電灯やトランジスタラジオ（予備電池を忘れずに）の準備を
- ・避難に備えて貴重品などの非常持出品の用意を
- ・気象情報を注意深く聞く
- ・むやみに外出しない
- ・飲料水を確保する（断水に備えて）
- ・浸水の恐れがある所では、家財道具や食料品などの生活用品を高い場所へ移動
- ・病人や乳幼児、身体の不自由な人などを安全な場所へ



### ●窓ガラス

- ・ひび割れ、窓枠のがたつきはないか。また強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置を



### ●外壁

- ・モルタルの壁に亀裂はないか
- ・板塀に腐りや浮きはないか



### ●雨どい・雨戸

- ・雨どいに落ち葉や土砂がつかまっていないか。継ぎ目のはずれや塗料のはがれ、腐りはないか
- ・雨戸にガタツキやゆるみはないか



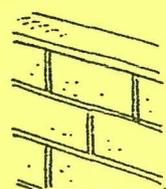
### ●屋根

- ・瓦のひび、割れ、はがれはないか
- ・トタンのめくれやはがれはないか



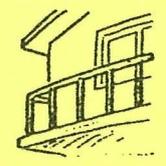
### ●ブロック塀・板塀

- ・ブロック塀にひび割れや破損か所はないか
- ・板塀にぐらつきや腐りはないか



### ●ベランダ

- ・鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高いものは室内へ



### ●その他

- ・プロパンガスボンベは固定されているか
- ・商店などでは看板のぐらつきにも注意
- ・庭の鉢植えに注意。室内に入れておこう
- ・テレビアンテナの設置状態をチェック
- ・家の周囲を一周し、飛ばされそうなものはすべて室内に取り込むか、固定するなどの飛散防止を

